

身近な地質スポット

煮え渚ポットホール/愛知県北設楽郡東栄町

名古屋市市内より車で約2時間（東栄町役場より、車で約8分）で到着する大千瀬川の下流にある『煮え渚ポットホール』、さらに下流には『預り渚ポットホール』があります。

ポットホールとは、河川の浸食地形の一つで、岩盤のくぼみに入った石が水流によって回転し、長い年月の間に穴が拡大したものである。このポットホールは、約一億年前の領家帯の花崗岩活動時期の岩盤上に、大小二十数個発達しており、その形成過程を新鮮にとどめています。

ポットホールとしては愛知県下では初めての天然記念物指定であり、1988年（昭和63年）に約1.5km下流の預り渚と同時に指定されております。



筆者です。

前日に雨が降ったあとだと、水量が多い為ポットホールを見ることが出来ませんので、天候等には注意して旅行計画を立てたほうが良いかと思います。（私も、一度徒労に終わりました。）

写真では分からないかもしれませんが、思いのほか大きくて驚きがあります。一度行ってみたいはいかがでしょうか。

ポットホール拡大



余談ですが、この地質スポットへ行く道中にこんなお店がありました。

場所は、新東名高速道路の新城インターチェンジを降りたすぐ道の駅『もっくる新城』です。こちらの中に『奥三河製麺』というラーメン屋があり、珍しい『ししラーメン』を食べることができます。猪を食べる機会はありませんので、どのような味がするのかと思いきや、意外にあっさり味で非常に食べやすくおいしいラーメンでした。

数量限定ですので、是非立ち寄られた際にご賞味下さい。

ちなみにこちらのお店は名古屋市を中心とするラの壺が監修した豚骨ラーメンもあり、その技術で猪の骨からスープを取っているとのことでした。



【店名】 奥三河製麺

【住所】 愛知県新城市八束穂五反田 329-7

【TEL】 0536-24-3005

【営業時間】 9:00 ~ 18:00

【定休日】 年中無休